

第9回渋沢栄一ビジネス大賞

令和元年度募集要項



埼玉県マスコット「コバトン」



第9回渋沢栄一ビジネス大賞 募集要項

1. 趣旨

「渋沢栄一ビジネス大賞」は、技術開発や新たな事業展開に積極的に挑戦し、今後、大きな飛躍が見込まれ、かつ、社会に役に立つ事業を営むという渋沢栄一翁の精神を受け継ぐような県内中小企業を表彰し、広く紹介することにより、企業の成長発展を支援し、本県経済の活性化を促進することを目的としています。

2. 表彰

新規性・独創性などにあふれる新たな事業展開や、革新的で将来性のある優れた技術・製品開発に取り組む企業に対して表彰します。

3. 賞

- (1) 大賞・・・賞状及び副賞 10万円（1者）
- (2) 奨励賞・・・賞状及び副賞 記念品（2者）
- (3) 特別賞・・・賞状（1者程度）

4. 募集対象

新規性、独創性、市場性、将来性にあふれる新たな事業展開や、革新的で将来性のある優れた技術製品開発に取り組む企業又は個人事業主

ただし、事業展開及び技術・製品に関して、次の条件を満たすこととします。

- ・事業展開・・・創業後1年以上経過している企業又は個人事業主とします
(ただし、概ね10年以内に取り組みました事業に限ります)
- ・技術・製品・・・応募締切日現在で、国内で販売または提供されている技術・製品
であり、かつ、販売・提供後概ね5年以内のものとします

5. 応募資格

次の条件をすべて満たす企業又は個人事業主です。

- (1) 中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条に規定する中小企業者
- (2) 埼玉県内に主たる事業活動の拠点（本社、支店、工場、営業所等）を有すること
- (3) 応募内容が過去に国または自治体の賞金付の類似表彰を受けていないこと

6. 審査

審査は有識者等で構成される審査委員会を設置し、審査基準に基づいて行います。

○審査基準

次のような点で極めて高い水準であると判断されるものを受賞の対象とします。

- ・事業：「新規性」、「独創性」、「市場性」、「将来性」、「経済、社会への貢献性」等
- ・技術・製品：「新規性」、「独創性」、「技術的完成度」、「技術水準」、「市場性」等

○審査方法

(1) 1次審査

すべての応募について、提出書類に基づく書類審査を行います。
必要に応じてヒアリングや訪問調査を実施する場合があります。

(2) 2次審査

1次審査を通過したものについて、審査委員会による面接審査を行い、各賞を決定します。

※応募内容をわかりやすく示す資料などを用いて、プレゼンテーションを行っていただきます。

(3) 審査結果

審査結果は各審査終了後、順次通知する予定です。

7. 表彰式（予定）

第9回渋沢栄一ビジネス大賞表彰式を令和2年2月5日（水）に行う予定です。

※受賞者には別途詳細をご連絡します。

8. 広報活動等

(1) さいたまスーパーアリーナで開催される国内最大級の展示商談会「彩の国ビジネスアリーナ2020」会場において、「渋沢栄一ビジネス大賞」のブースを設け、受賞内容を紹介する予定です。

(2) 受賞内容をまとめたパンフレットを作成し、関係機関等に配布する予定です。

※受賞内容について掲載に必要な写真・原稿等の提出をお願いします。

(3) 埼玉県ホームページで受賞企業名・内容等を公開しPRを行います。

9. スケジュール

募集期間・・・令和元年6月27日（木）～8月30日（金）

審査期間・・・令和元年9月～11月

受賞者決定・・・令和元年11月～令和2年1月

表彰式・・・令和2年2月5日（水）

10. 応募方法

(1) 応募締切日 令和元年8月30日（金）

(2) 提出方法

郵送または持参 郵送の場合・・・応募締切日までに必着のこと

持参の場合・・・祝日を除く月～金曜日8時30分～17時の間

なお、御提出の際には、郵送・持参を問わず事前に電話連絡をお願いします。

(3) 必要な書類

以下にあるとおり必要な書類を提出してください。

必要書類	部数
応募申込書	1
商業登記簿謄本（過去3か月以内交付） （個人事業主の場合は、開業届出書の写し）	1
直近3営業期間の決算書類（損益計算書と貸借対照表） （個人事業主の場合は確定申告書の写し）	1
法人県民税及び法人事業税の納税証明書の写し（過去3か月以内交付） （個人事業主の場合は個人事業税の納税証明書の写し） *納税証明書の「その他証明を受けようとする事項」の欄に 「 <u>現在において、法人県民税及び法人事業税（個人事業税）の滞納額がないこと。</u> 」の記載があること。	1
産業財産権を証明する写し（所有している場合に限る）	1
会社案内、技術・製品のカタログ・パンフレット等	12

応募申込書は、埼玉県産業労働部産業支援課内渋沢栄一ビジネス大賞のホームページからダウンロードできます。

渋沢栄一ビジネス大賞のホームページ
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0803/taisyo.html>

1 1. 応募・問合せ先

〒330-9301
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
埼玉県産業労働部産業支援課 創業支援担当

TEL 048-830-3908
FAX 048-830-4813
E-mail a3770-03@pref.saitama.lg.jp

1 2. 応募にあたっての注意事項

- (1) 提出された書類は返却いたしません。
- (2) 提出された内容は公開を前提に作成されたものとして取り扱います。
特別なノウハウや営業上の秘密事項等については、あらかじめ法的保護を行うこと
をお勧めします。
- (3) 応募資格、募集対象等に違反する事項があった場合及び書類記載内容に虚偽があっ
た場合、失格あるいは受賞を取り消すことがあります。
- (4) 知的財産権（特許権・実用新案権・商標権・意匠権・著作権等）に関する責任、品
質、安全性等に関する責任は、応募者が負うものとします。また、訴訟中のものや知
的財産権の侵害など、重要な障害のあることが判明した場合には、失格あるいは受賞
を取り消すことがあります。
- (5) 書類に不備がある場合には、再提出を求めることがあります。その際、指定期限ま
でに書類が提出されない場合には、提出を取り下げたものと見なすことがありますの
で、ご注意ください。
- (6) 応募用紙などに記載された個人情報については、本表彰の実施及び埼玉県が行う各
種事業のご案内やアンケート調査依頼用途以外には使用いたしません。
- (7) 本表彰参加に要する経費は応募者の負担となります。

【主催】埼玉県

【後援】公益財団法人渋沢栄一記念財団、公益財団法人埼玉県産業振興公社

【協賛】公益財団法人埼玉県産業文化センター

第9回渋沢栄一ビジネス大賞

応募申込書

1 会社概要

ふりがな 会社名			
代表者	役職	ふりがな 氏名	⑩
本社 所在地	〒		
担当者 連絡先	住所	〒	
	部署名・役職名		
	ふりがな 氏名		
	電話		
	FAX		
	メール		
URL			
従業員	人	資本金	
業種		主要商品	
創業年月日	西暦 年 月 日		

2 事業内容及び応募技術・製品について（事業が複数ある場合、主なものを記載してください）

<p>(1) 応募テーマ （応募する事業のテーマを15字程度で記入してください。）</p>
<p>(2) 概要</p>
<p>○ 応募テーマの事業展開を開始した時期 西暦 年 月 日</p>
<p>○ 応募技術・製品の特許、実用新案等の知的財産権の取得状況及び申請・取得予定 (特許(出願)番号も記入してください)</p>
<p>○ 販売又は提供(予定)年月日 西暦 年 月 日</p>
<p>○ 開発期間 西暦 年 月 ~ 年 月</p>
<p>○ 概要(事業内容及び応募技術・製品について)</p>

(3) 事業及び開発の目的、背景、経緯

(新たな事業展開や製品開発に取り組んだ目的、背景、動機やそのねらいを記載してください。)

(4) 事業の特色・新規性・独創性 (製品・技術・サービス等のセールスポイント)

(5) 類似したビジネス及び従来技術・製品との相違点・新規性
(類似のビジネス、従来製品・サービスからの優位性など)

(6) 市場の状況 (マーケティング戦略、市場におけるニーズ、市場の将来性など
特に技術・製品については、品質や用途、主な市場、市場規模など研究成果
とあわせて記入してください。第三者機関による検査結果表があれば添付。)

(7) 経済や社会への貢献、影響 (経済、社会や人々の生活への影響など)

3 研究、製造、販売等の提携先

--

4-1 現在の事業進捗状況と今後の事業展開の計画

		現在の事業進捗状況 及び将来計画
今後の 事業 展開 計画	期	
	期	
	期	

4-2 直近3年間と今後3年間の売上、利益の実績及び計画

(単位：千円)

事業名・商品名 売上実績・計画	直前期		今期		今後3年間	
	年 月期	年 月期	年 月期	年 月期	年 月期	年 月期
その他						
売上高計						
経常利益						
応募技術・ 製品の提供数						
応募技術・ 製品の売上高						

5 産業財産権について

応募技術・製品に関する特許等（申請中を含む）がある場合、または他者権利を利用している場合は、その詳細（番号（出願、公開、登録）、日付、名称、出願者等）を記入してください。

出願/公開/ 登録番号	出願/公開/ 登録年月日	権利化状況 ※〇をつけて ください	【特許・実用新案】 発明・考案の名称 【意匠】物品名 【商標】指定商品・指定役務 並びに商品・役務の区分	出願者名	権利利用 ※〇をつけて ください
		権利化			自社権利 (単独出願) ・ 共同出願 (持分 %)
		【審査請求】 請求 ・ 未請求			他者権利利用 (専用実施権) ・ (通常実施権)
		権利化			自社権利 (単独出願) ・ 共同出願 (持分 %)
		【審査請求】 請求 ・ 未請求			他者権利利用 (専用実施権) ・ (通常実施権)

6 受賞歴

他機関での受賞歴がありましたら、記入してください。

7 公的認定や補助金等

県や他機関から受けた公的認定や補助金等について、機関名及び時期、金額等記入してください。

8 応募資格に関する確認事項

該当する方に○をつけてください。

番号	項目	回答	
1	今回の応募事業は、概ね10年以内に取り組まれたものですか。	はい	いいえ
2	今回の応募技術・製品は、令和元年8月30日現在、国内で販売または提供されており、かつ、販売・提供後概ね5年以内のものですか。	はい	いいえ
3	貴社は、中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条に規定する中小企業者ですか。	はい	いいえ
4	今回の応募事業は、過去に国または自治体の賞金付きの類似の表彰を受けていますか。	はい	いいえ
5	今回の応募事業に係る技術・製品は、その開発に係る発明又は研究において係争中ですか。	はい	いいえ
6	役員の中に、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員はいますか。	はい	いいえ
7	平成29年4月1日以降に法令に違反した事実がありますか。また、行政機関の処分を平成31年4月1日現在受けている事実がありますか。	はい	いいえ

応募申込書記入上の注意点

1 会社概要

本社が県外の場合には、県内の事業所等についても所在地欄に記入してください。

2 事業内容及び応募技術・製品について

事業や製品・技術・サービス等のセールスポイントと特許等の名称などを分かりやすく記入してください。

3 研究、製造、販売等の提携先

提携先がありましたら記入してください。

4-1 現在の事業進捗状況と今後の事業展開の計画

現在の事業進捗状況と今後の計画について、今後3期分の事業展開計画とともに記入してください。

4-2 直近3年間と今後3年間の売上、利益の実績及び計画

売上・利益について、直前期を含む直近3期分の実績と、当期を含む今後3期分の計画を、応募内容に係る事業（商品）ごとに千円単位で記入してください。

ただし、3期経過していない場合は、事業開始以後の決算で結構です。

5 産業財産権について

評価対象となりますので、正確に記入してください。

6 受賞歴について

応募事業・技術・製品について、受賞歴がありましたら必ず記入してください。

賞の名称、主催者名、受賞年月日等記入してください。受賞内容によっては、応募対象外となる場合があります。

7 公的認定や補助金等

県や他機関から受けた公的認定や、助成金等がありましたら、記入してください。

8 応募資格に関する確認事項

各項目について、「はい」または「いいえ」に○をつけ、回答してください。

*記入スペースが足りない場合は枠の大きさを変更してください。